

タングラムで

数学と美術を統合した STEAM 教育プログラムの体験ワークショップ

タングラムは、7つの図形を使って、人間・動物・物・文字などのいろいろな形を作ることができるパズルで、数学遊びの歴史の中でも、最も古いパズルと言われています。今回のワークショップでは、タングラムで作られた形を少し変えたり動かしたり、お話しを書いたりして絵本を作ります。この活動を通して、子どもたちはどのような学びを得ることができるのか、算数・数学教育、美術教育、そして、創造性の育成などの視点から議論したいと思います。



参加無料

2022.8.7 [日] 13:00-16:00



- ▶ 対象 保育者、教員（15名程度）
- ▶ 会場 徳島県立近代美術館 3階 アトリエ
徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園内
- ▶ 講師 鳴門教育大学数学教育研究会（佐伯昭彦、金児正史、矢田耕資）
スタッフ 徳島県立近代美術館（亀井幸子）

お申し込みの際には、①、②についてお知らせください。

- ① 参加者のお名前と所属
- ② 連絡先

- ▶ 申込み先 徳島県立近代美術館（担当：亀井）
（お問い合わせ）TEL：088-668-1088 / FAX：088-668-7198
メール：ae@bunmori.tokushima.jp（@は半角）
- ▶ 申込み方法 電話、ファクシミリ、メールで先着順に受付
- ▶ 主催 鳴門教育大学数学教育研究会
徳島県立近代美術館 徳島県男性保育者会
- 協力 帝京平成大学

つくるオリジナル絵本

締め切りは 8月4日 [木]

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止や内容が変更になる場合があります。
また予防対策として、検温、マスクの着用、手指消毒などにご協力をお願いします。